

# 「いけませ夏フェス」とは？

「いけませ」は、「生きる」と「ませこぜ(ごちゃませ)」の造語です。

「障がいがある子どもたちとその家族」と「参加者の活動を支えるサポーター」と

「開催地の皆さん」がごちゃませになって一泊二日共に楽しみながら、

ふれあいや助け合いを通し“みんな同じ人間だ”ということに気付く、年に1度のイベントです。

1997年に初開催され、障がい児・者の支援グループ「NPO法人障がい児の積極的な活動を支援する会『にわとりクラブ』  
(理事長・とまこまい脳神経外科 小児脳神経外科部長 高橋義男<sup>たかはしよしお</sup>氏)」が代表となって実施されており、  
開催地の実行委員会と1年をかけて共催で行っています。



## 今まで、どこで 開催していたの？

毎年、道内のさまざまな地域で行われ、過去には「登別市」(平成29年)「厚真町」(平成30年)「岩見沢市」(令和元年)など16市町村で開催していました。



## 次年は どこで開催するの？

22回目となる今年は、苫小牧市で開催するため、昨年の「いけませ」終了後すぐに実行委員会を立ち上げ、準備を開始してきました。しかし3月末、新型コロナウイルスに係る対応と感染拡大防止のため、実行委員会の実施が困難な状況が続き、やむなく**1年間の延期を決定し、2021年夏に開催**する予定です。

## みなさんですばらしい 「いけませ」をつくりましょう！

開催は延期になってしまいましたが、これから一緒に「いけませ」をつくりませんか？  
サポーターの募集が始まりましたら、また広報とまこまいでお知らせいたします。  
その他、何かご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

